

～さあ、クラシックファンをはじめよう～

京都市交響楽団 みんなのコンサート 2022

「京響みんなのコンサート」は、1,000円というお手軽な料金で、身近にオーケストラの生演奏を楽しんでいただくコンサート。今年も対象年齢とテーマが異なる3つの魅力あふれるプログラムをご用意し、京都市内5ヶ所の文化会館をめぐる。どうぞご家族そろってお近くの会場へご来場ください！



7/23&24出演

みとひろゆき
指揮 水戸 博之

1988年北海道江別市出身。東京音楽大学及び同大学院作曲指揮科（指揮）を卒業。指揮を広上淳一、汐澤安彦、田代俊文、加納明洋、三河正典各氏に師事。これまでに札幌交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、神奈川フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、広島交響楽団などに客演。広上淳一氏や川瀬賢太郎氏などのアシスタントを務めた他、NHK交響楽団より2016年度のパーヴォ・ヤルヴィ氏のアシスタント指揮者に任命された。また、日生劇場や藤原歌劇団などのオペラ公演に音楽スタッフとして関わる他、定期演奏会やオーケストラ公演にて東京混声合唱団及び新国立劇場合唱団の合唱指揮を担当する。現在、オーケストラトリプティック常任指揮者、東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス。



7/30&31出演

よこやまかなで
指揮 横山 奏

2018年第18回東京国際音楽コンクール（指揮）にて第2位&聴衆賞を受賞。札幌市出身。北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コースを卒業後、桐朋学園にて学び、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程を修了。17年WMC Kerkrade指揮者コンクールにおいて、第3位を受賞。15年4月より2年間、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団の指揮研究員として、同楽団定期演奏会やオペラ公演でのアシスタントを数多く務め、高岡健氏、飯守泰次郎氏をはじめとする指揮者・楽団員から厚い信頼を得た。これまでに都響、読響、新日本フィル、日本フィル、東京フィル、東京シティ・フィル、東京佼成ウインドオーケストラ、札幌響、仙台フィル、山形響、千葉響、名古屋フィル、大阪フィル、大阪響、関西フィル、日本センチュリーなどのオーケストラと共演を重ねている。これまでに指揮をダグラス・ボストック、尾高忠明、高岡健、中村隆夫、黒岩英臣の各氏に師事。21年、バーンスタインの「キャンティード」（田尾下哲演出）を指揮。公演を大成功に導く。



8/3&4出演

よしなお
指揮 キハラ 良尚

東京藝術大学音楽学部附属音楽高校ピアノ科在学中、ロームミュージックファンデーション主催の指揮者クラスに選抜され、小澤征爾氏に師事し、本格的に指揮をはじめ。後に同氏のアシスタントを務め、小澤征爾音楽塾特別演奏会「カルメン」「こうもり」、京都コンサートホールにおける同音楽塾オーケストラコンサートなどを指揮。卒業と同時に渡欧。ベルリン芸術大学大学院オーケストラ指揮科研究課程修了。グラーツ国立音楽大学大学院修士課程オーケストラ指揮科・合唱指揮科修了。グラーツ国立音楽大学より最優秀評価としてWürdigungspreisを受賞。第25回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。これまでに、ポーランド国立放送交響楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、マクデブルク歌劇管弦楽団、ボーム交響楽団、東京都交響楽団、東京交響楽団、ウィーン楽友協会合唱団他を指揮。現在、東京混声合唱団常任指揮者、国立音楽大学・大学院講師、二期会オペラ研修所講師。



きよの ゆかり
独唱 清野 友香莉
(ソプラノ)

国立音楽大学卒業。同大学院修了後、ウィーンへ留学。新国立劇場オペラ研修所修了後、文化庁新進芸術家海外派遣研修員としてドイツ・ニュルンベルクにて研鑽を積む。オペラでは、二期会「ナクソス島のアリアドネ」（S.ヤング指揮、K.グルーバー演出）ツェルビネッタに抜擢され、好評を博す。以降、東京二期会とベルリン・コーミッシェ・オーバー提携公演「こうもり」アデーレ、共同制作グランドオペラ「カルメン」フラスキータ、愛知県芸術劇場音楽鑑賞教室「魔笛」夜の女王等に出演。またコンサートでも、バッハ「クリスマス・オラトリオ」、ヘンデル「メサイア」等のソリストを務める等、多方面で活躍。今後は二期会「パルジファル」に出演を予定している。二期会会員。



つかもと えりこ
共演 塚本 江里子
(ホディパーカッション)

東京藝術大学音楽科、同大学院オペラ科修了。文化庁文化芸術推進事業にてオペラ「秘密の結婚」にカローリーナ役で出演。2015年より、BSフジ「ボンキーズ」第11代目歌のおねえさんを務める。子どもの歌から、オペラ、ミュージカル、司会、ナレーションなど幅広い分野で活動している。その他、音楽ワークショップの制作や論語指導士としても活動し、子どもたちに音楽の楽しさと学び喜びを伝えている。

京都市交響楽団 City of Kyoto Symphony Orchestra

1956年に創立し、日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つオーケストラ。2015年「第46回サントリー音楽賞」受賞。同年6月ヨーロッパ公演で成功を収め、2017年「第37回音楽クリティック・クラブ賞」本賞等を受賞。2020年4月、第13代常任指揮者兼芸術顧問に広上淳一、首席客演指揮者にジョン・アクセルロッドが就任。2008年4月から2022年3月まで14年間にわたり常任指揮者を務めた広上淳一とは、数々の名演を生み出して黄金時代を築き上げた。文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。



©井上写真事務所 井上高和

北文化会館
7月23日(土)&8月4日(木)

右京ふれあい文化会館
7月24日(日)

呉竹文化センター
7月30日(土)

東部文化会館
7月31日(日)

西文化会館ウエスティ
8月3日(水)

ご来場のお客様へ
新型コロナウイルス
感染拡大防止に関しての
ご理解とご協力をお願い

以下の症状があるお客様はご来場をお控えください ●来場前に検温し、平熱と比べて高い発熱がある方、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、眼の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状のある方。 ●新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある方、過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方。 ●その他、体調に不安がある方（高齢者や既往歴のある方等、重症化リスクの高い方は、医師の判断や関係機関の情報をご確認の上、慎重なご判断をお願いいたします）。

ご来場される際は以下にご協力ください ●マスクのご着用および咳エチケットにご協力をお願いいたします。マスクを着用されていないお客様はご入場をお断りする場合がございます。 ●ご自身の顔（目、鼻、口など）に触る行為をお気をつけただくとも、頻繁に手指の消毒・手洗いをお願いいたします。 ●館内でのご談話はお控えください。

公演当日の各文化会館における感染拡大防止・予防への対応 ●会館入口では非接触体温計を用いて、すべての来場者様の検温を実施いたします。 ●館内の換気をより強化し、外気入れによる換気を行います。 ●館内各所にアルコール消毒液を設置するとともに、手すりなどの館内消毒を強化いたします。 ●演奏者の間隔、お客様と演奏者との間隔は十分な距離を確保いたします。 ●プログラム等の手渡しの配布はいたしません。ご自身でお取りいただけますようお願いいたします。 ●出演者・関係者・スタッフは自宅での検温やマスクの着用、手指消毒を徹底します。体調のすぐれないスタッフがいた場合は、そのスタッフが当日の運営を行うことはございません。 ●スタッフも、お客様のお声をけがける限り控えさせていただくことを、あらかじめご了承ください。